

科目区分	専門分野Ⅰ	授業科目	基礎看護方法論Ⅰ (生活環境、観察 安全安楽)
講師名	荒井 宇子	実務経験の有 無	有
単位数(時間)	1単位(時間)	開講年次	1年次 前期
講義の概要 *講師からの メッセージ	看護活動の基礎となる安全・安楽、観察、生活環境調整に関する看護の基本的な知識・技術・態度を学ぶ。環境の中から事故の予測と予防について考えられる能力を養う。		
目的:	看護技術を提供するために必要な、安全・安楽、観察、生活環境調整に関して、基礎的な知識・技術・態度を身につける。		
目標:	1) 人間の健康へ生活環境が与える影響を理解し、療養環境を適切に整えるための基本的な知識・技術を身につけることができる。 2) 看護における観察の目的を理解し、望ましい療養環境を整えるための観察を行うための基本的な知識を身につけることができる。 3) 全ての看護行為の基本要素である安全・安楽の意義について理解し、安全な医療を提供するために必要な基本的な知識を身につけることができる。		
回	時間	講義内容	
1	2	生活環境の意義	人間と環境 患者の生活環境 病棟・病室・病棟の構造 快適な病室の環境条件と看護
2	2	病床環境のアセスメント	環境調整の意義・目的 環境整備・清掃管理について
3	2	病床の作り方	寝具の特徴と条件 ベッドメイキングの種類 リネン交換
4	4	ベッドメイキング(演習)	オープンベッドの実際 クローズドベッドの実際
5	4	リネン交換(演習)	臥床患者のリネン交換 包布交換
6	2	安全・安楽とは	安全の意味 安全に影響を及ぼす要因 医療事故とは 安楽の意味 安楽に影響を及ぼす要因 安楽を確保するための援助
7	2	安全確保のための方法	安全を脅かす因子を排除する方法 KYTについて
8	2	看護における観察	観察の意義と目的 観察の方法
9	2	記録・報告	記録の意義と目的 看護記録の意義・目的 記録・管理における留意点 看護記録の構成 報告の意義と目的
10	2	病床環境の観察(演習)	病棟見学
11	2	病床環境の観察(演習)	グループワーク ・病棟見学まとめ
12	2 2	病床環境の観察(演習)	グループワーク ・病棟見学について発表・意見交換
13	1	単位認定試験	実技試験 ・ベッドメイキング
14	1	単位認定試験	筆記試験
講義方法	(講義 13時間, 演習 17時間)		
評価方法	単位認定試験 筆記試験 100点 実技試験 100点		
テキスト	医学書院: 系統看護学講座 専門分野Ⅰ, 基礎看護技術Ⅰ 基礎看護学 ② 第17版第1刷 医学書院: 系統看護学講座 専門分野Ⅰ, 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学		

	③ 第17版第3刷 メディックメディア：看護がみえる vol.1, 基礎看護技術 第1版第1刷
備考	